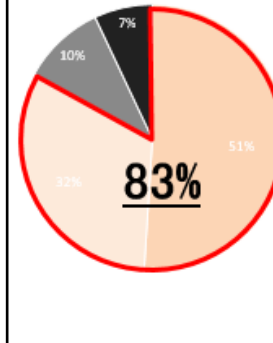


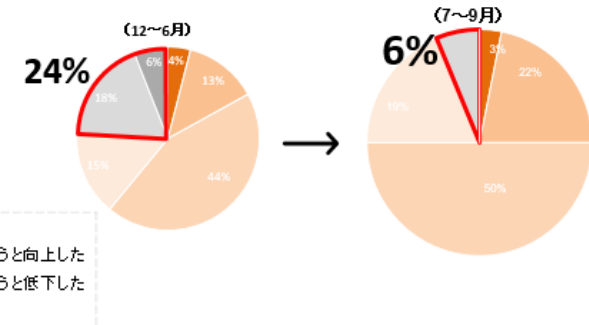
本社所在地	東京都千代田区内幸町2-1-1
従業員人数	2,517名（※2019年6月30日現在）
実施人数	のべ1,000回以上、約400名（うち、テレワークデイズ期間中は170名）
実施エリア	東京、大阪
実施形態	在宅勤務／サテライトオフィス勤務
実施概要	<p>【期間】 7/23～9/6（うち、8/26～9/6は強化週間） 【対象者】 東京本社・関西支社社員 アンケートは、上司・実施者・非実施者に実施。</p> <p>【目的】 当社の働き方に合う制度とするため、一人でも多くの社員にトライアルしてもらい、その有効性と課題を明確にすること。 →テレワークデイズをきっかけに全社気運が上昇</p>
実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ●年初からのトライアルと通算し、8割以上の組織が参加。のべ1,000回以上テレワークを実施することができた。 ●自律的に働く社員にとって、働く場所を選択出来ることにより、モチベーションアップにつながる声が多かった。 ●資料作成や分析など、個人が集中して行う業務においては、業務効率向上に効果あり。一方、チーム・組織での議論などコミュニケーション重視の業務には向いていないことがわかった。 ●春実施の前回アンケートと比べ、課題であった「チーム・組織の生産性」への影響が減少。トライアルによりマネジメント層の理解や慣れが進んだと思われる。 <p>→テレワーク・デイズを活用し、全社働きかけを促進したことで多数の社員が体験。現場の声を反映したルールを整備し、来年1月より本制度として導入することが決定した。</p>



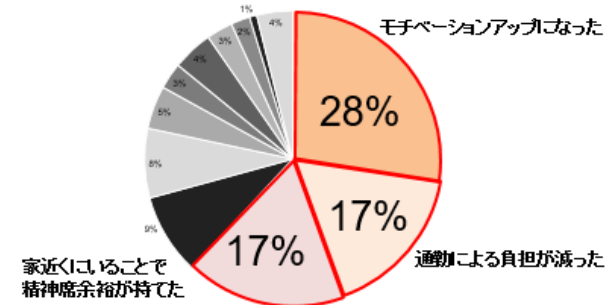
【個人の業務効率への効果】



【組織の生産性への効果】



【トライアルして感じた効果】



今後の課題としては、個人の業務効率向上による成果をチーム・組織の生産性向上につなげるため、マネジメントスタイルの向上や、コミュニケーション活性化のためのITツール活用など、継続して取り組んでいく。